

広島県医療的ケア児等コーディネーター養成研修修了者を対象とした

第1回医療的ケア児等コーディネーター 情報共有会

令和3年9月に施行された『医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律』において、相談体制の整備や支援を行う人材の確保が求められています。

そうした中、本市において医療的ケア児等への支援に携わるコーディネーター同士のネットワーク形成を目的として、「第1回医療的ケア児等コーディネーター情報共有会」を開催します。

研修を受講したが、
医療的ケア児等への
支援について自分の
引き出しが少ない

横のつながり
がほしい

医療的ケア児等の障害
のある方々が、どのよ
うな障害や難病なのか、
多く見られる疾患等の
知識を深めたい

相談員同士で学び合っ
たり情報交換しながら、
相談員としての質の向上・
スキルアップしたい

災害時の支援はど
うしたらいいのか
分からない

第1回 情報共有会

日時 **3月3日(金) 9:00~12:00**

場所 中区地域福祉センター5階 ボランティア研修室

対象 広島県医療的ケア児等コーディネーター養成研修修了者

内容 ★ 広島市行政説明
★ 自己紹介
★ グループワーク
★ 質疑応答

【問い合わせ先】 広島市健康福祉局障害自立支援課 082-504-2148

【共催】 広島市重症心身障害児者相談支援センター ほっと+いけあ ひろしま
東区基幹相談支援センター 交響

◆コロナ・感染症対策について◆

風邪症状のある方、37.5℃以上のある方は、大変恐れ入りますが、参加はご遠慮いただけますようご協力宜しくお願い致します。

第1回情報共有会を終えて

行政説明の風景

国・県の動向、本市の取組、実態調査結果等、コーディネーターの役割について

広島市障害自立支援課からの説明



末光コーディネーターによる「ほっといけあ」の取組について



グループワークの風景

議題1：コーディネーターの活動に対する不安
議題2：情報共有会を今後どのような会にすれば、コーディネーターとして活動しやすくなるか



発表内容（一部）

○医療の専門用語が分からないや様々な制度について知識不足のため、多職種の連携（つなぎ）が難しい。

○どのように動いたら良いか分からない。

○今後は、多職種（医療・行政・療育・生活介護・居宅介護など）を招いて、話を聞くだけでなく、実際のつながりをもちたい。

参加者の声（一部）

○情報共有会に参加したことで、横のつながりができ、相談員自身分からないことを気軽に相談できる関係性が築ければ、教えてもらいながら対応していけばよいと前向きな気持ちになれたので、今後も絶対に開催してほしい。

○本日は、主に相談員の不安や困っていることが話せたので、次回からは、多職種連携の好事例やヘルパー訪看、リハ等の事業所の方の声も聞いてみたい。

○情報共有会に引き続き参加することによって、様々な知識を得たり、事例を知ったり、医療機器について学んだりしながら、私たち相談員が医ケアコーディネーターとしてケースを持つことが当たり前になるといいなと思った。